

2001

第8号

(財) 広島市文化財団 文化科学部 文化財課

# 歴史の扉

特集

## さよ だい えん とう はに カ ラムラ せん 巨大円筒埴輪づくりに挑戦



古墳のまわりにならべられた埴輪。この巨大でたくさんの数の焼き物をなぜ  
昔の人は作ったのでしょうか。今回この埴輪づくりをとおして考えてみました。



## はにわ 埴輪って？

埴輪は権力者のお墓である古墳の周りに垣根のようにたくさん並べられていた焼き物です。発掘調査で多く見つかるのは円い筒の形をした円筒埴輪です。土器を乗せる台から生まれたこの埴輪は、大きいものになると大人の背たけをこえるものまで作られています。この巨大な粘土の焼き物を、何千本も作ったというこの事実に、当時の人々の大変なパワーが伝わって来ますね。



ひろしまけんさいだい こふん  
**広島県最大の古墳**  
(東広島市三ツ城第1号古墳)

東広島市教育委員会

三ツ城第1号古墳は、全長約92mの前方後円墳です。墳丘の上には全部でなんと約1850本もの埴輪が使われました。

にほんさいだい えんとうはにわ  
**日本最大の円筒埴輪**  
(奈良県メスリ山古墳出土)

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館

奈良県桜井市にあるメスリ山古墳は全長230mの前方後円墳です。後円部の頂上にある石室の周りに2m40cmの大型円筒埴輪が並べられていました。



## 焼く



埴輪を中心にして、周りから熱していきます。始めはゆっくり熱しないと埴輪は割れてしまいます。



しばらく熱すると、今度は勢いよく燃やします。粘土が赤っぽく色が変わると完成です。

## きよだい 巨大円筒埴輪を作るぞ！



途中、粘土が半乾きの時にタガを付けたり、模様となる穴を開けます。だんだん積み上がってくると、足場がないと作業が出来なくなりました。

14日間かけてやっと大きな円筒埴輪をひとつ完成させることができました。



文化財展期間中(14日間)に会場で巨大円筒埴輪づくりにチャレンジしました。

材料



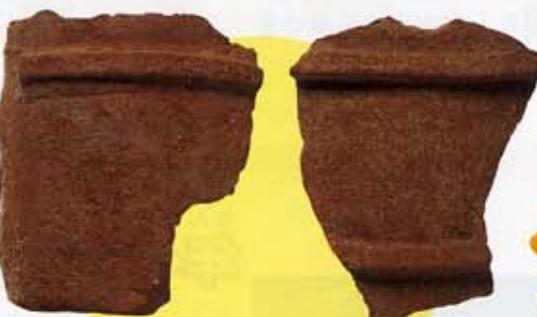
埴輪用の粘土を作ります。まず、遺跡の土と粘土をしっかりと混ぜ合わせます。



さらによく混ざるように、足で混ぜます。この時、粘土の中に空気が残らないようにします。

## はにわ ひろしまの埴輪

ひろしまで今まで調査した古墳のなかで埴輪が安芸区や安佐南区の4か所で見つかっています。大人の背たけをこえるほどの大埴輪は見つかっていませんが、このようにたくさんの埴輪を人々に作らせるには、相当大きな権力が必要だったに違いありません。このような古墳時代を経て、「日本」という統一された国が生まれていったのです。



狐が城古墳出土の埴輪片(安芸区)



いけうちだい こふんしゃつど えんとうはにわ  
**池の内第2号古墳出土の円筒埴輪** (安佐南区)

広島大学文学部考古学研究室

# 平成12年度の発掘調査

## 安川流域のムラの跡



豊穴住居跡

### 鰐之迫遺跡

安佐南区安東にある鰐之迫遺跡は、安川を見下ろすことのできる小高い尾根上にあります。5軒の豊穴住居などからなる弥生時代終わり頃（約1800年前）のムラの跡が見つかりました。これまであまり調査が行なわれていなかった安川流域のムラの様子を少し明らかにすることができました。

## 地域住民の集団墓地!!



土器を使ったお棺

### 成岡B地点遺跡

安芸区中野東にある成岡B地点遺跡は、瀬野川の流れやその両岸の街並みを望む小高い尾根上に位置しています。今回、弥生時代の中後期から後期にかけて（約1900年～1800年前）のお墓がまとまって確認されました。当時このあたりで生活していた人々が、地面に掘った穴や大型の土器を使ったお棺に葬られてこの地に眠っていました。

## 年々明らかになっていく史跡



新たに発見した古墳の石室

### 中小田古墳群

安佐北区口田南町にある史跡中小田古墳群には全部で13基の古墳があります。5年前から、この古墳群を整備していく上で基礎資料を得るために、各古墳の形や大きさを明らかにする確認調査を実施していますが、今年度は古墳が1基新たに発見されました。

文化財課では平成8年度から国の史跡に指定されている2か所の遺跡の遺構状況の確認調査を行っています。

### 広島城跡

広島城の本丸の調査は、本年度で5年目になりますが、今回は江戸時代に御殿があったとされる箇所を調査しました。その結果、江戸時代中ごろに描かれた絵図にはない石組みの溝が15mにもわたって発見され注目されました。絵図よりも古い時代に、形の違う御殿があったのでしょうか。



石組みの溝

## 発行／財団法人広島市文化財団 文化科学部 文化財課

〒730-0812 広島市中区加古町4番17号 TEL082-248-0427/FAX082-248-8466  
発行日／2001年3月31日 印刷／中国印刷株式会社